

ダウン症等受容ネット講演会

「家族支援の現状と未来 —いのちとともに—」

武田康男先生（北九州市立総合医療センター・歯科医）

西に障害のある赤ちゃんが生まれたら、自ら会いに行き家族に「おめでとう、心配ないよ」と言い、東に幼くしてお子さんを亡くした家族がいれば、葬儀に向いて悲しみを分かち合う。病院のNICUに保育器に入ったわが子を前に何もしてやれず立ち尽くす親がいれば、口腔ケアによってわが子と触れ合う方法を教えてやり、子どもを亡くした親のために、同じ悲しみのもとにある家族が集まり静かに亡き子へ思いをはせる時間を共有する「星の会」を主宰する。武田康男先生は、障害をもつ子どもとその家族に寄り添いながら、北九州市の療育を先導してこられました。先生は今年定年を迎えられます。障害のある幼いいのちと真摯に向き合ってきた先生のお仕事について語っていただきます。

日 時：2015年2月21日（土）18:00～19:00

場 所：九州医療センター 外来棟4階 研修室（定員80名）
福岡市中央区地行浜1丁目8-1

参加費：無 料

託 児：2月12日までに3名以上の希望があればスタッフを用意いたします。早めにご連絡ください。お子様連れでの参加OKです。万一お子様がむずがられた際には、別室の託児スペースのご利用にご協力ください。

お問合せ先： ダウン症等受容支援ネットワーク福岡
上角（かみかど） shelly17@yahoo.co.jp
昼は仕事していますので、夜に折り返しご連絡します。

